

能力開発セミナー

のご案内

令和8年度版

金属系

機械系

電気・電子系

居住系

従業員の人材育成や
自身のスキルアップにご利用ください！

ものづくり分野の
技術研修を開催！
オーダーメイドも
できます！！



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山口支部 山口職業能力開発促進センター

／ らしく、はたらく、ともに /

JEED ポリテクセンター山口

はじめまして、ポリテクセンター山口です

ポリテクセンター山口は、国が設置・運営し、早期再就職や、在職中の方のスキルアップのための職業訓練を行っている施設です。



Check Point 公共職業能力開発施設だから安心

ポリテクセンター山口の正式名称は、「山口職業能力開発促進センター」です。職業能力開発促進センターは、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第16条に規定される公共職業能力開発施設で、運営は国に代わり、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（「JEED」（ジード））が担っています。

Check Point 各種職業訓練を実施

当センターでは、求職中の方を対象とした6か月間の職業訓練（離職者訓練）をはじめ、在職中の方を対象とした短期間の技術研修（能力開発セミナー）、企業の生産性を向上させることを目的とした短期間の各種研修（生産性向上支援訓練）を実施しています。

Check Point ものづくり企業における教育訓練を支援

当センターでは、ものづくり分野における「現場力強化」「後継者の育成・技能継承」「生産性向上」などに資するコースメニューを多く展開しており、ものづくり企業の人材育成において広く活用されています。

本パンフレットに掲載のないコースのご相談も承っております。人材育成でお悩みの際は、お気軽にご相談ください。

そのお悩み、
まずはご相談ください！

新規の仕事があり、
必要な技術を身に付
けたいんだけど…



職位に応じた技術研
修を定期的実施し
たいんだけど…

国の助成金を活用した
社員の教育訓練を実施
したいんだけど…



- ・習得したい技術や技能が絞られている場合は、**スポットでの能力開発セミナーの活用**が考えられます。
- ・職位に応じた教育訓練を実施したい場合は、体系立ててコースメニューを検討し、自社研修や当センターの能力開発セミナーなどを組み合わせて、**プランニング**することが考えられます。
- ・当センターの職業訓練は、一定の条件を満たせば**助成金の対象**となります。教育訓練の計画を策定する際に、当センターの能力開発セミナーがお役に立てるのではと考えます。

ポリテクセンター山口はこんなところです



旋盤・フライス盤などの汎用工作機械からCADなどのパソコン教室まで幅広く整備
 当センターには、訓練内容に応じた複数の棟があり、棟単位で訓練に必要な設備を整備しています。このため、効率的に訓練を受講いただけます。



目次

能力開発セミナーとは？	3
設定コース一覧	5
コース内容のご案内	
金属系	6
機械系	9
電気・電子系	14
居住系	18
オーダーメイドセミナーや生産性向上支援訓練などのご案内	
オーダーメイドセミナーのご案内	26
高度ポリテクセンターのご案内	27
生産性向上支援訓練のご案内	28
各種サービスのご案内（助成金、施設・設備の利用など）	29
企業実習付訓練 受け入れ先の募集について	30
能力開発セミナーのお申込みに関するご案内	
申込方法	31
申込・受講に関するQ & A	32
受講申込書	33
受講者の変更・キャンセル届	34

「能力開発セミナー」とは？

「能力開発セミナー」とは在職中の方を対象とした短期間の技術研修です。

「能力開発セミナー」はポリテクセンターで開催される、企業に在職中の方を対象とした、ものづくり分野のスキルアップを目的とする短期間（2～3日間）の技術研修です。カリキュラムは、「現場力強化」「後継者の育成・技能継承」「生産性向上」など、ものづくり企業の現場が抱える様々な課題やニーズに対応した内容となっています。当センターは公的職業訓練機関ですので、良心的な価格で質の高い講義や技能実習が受けられます。

Check Point

オーダーメイドコースも設定可能

本誌に掲載しているコースとは別に、皆様のご要望に応じてカスタマイズできる「オーダーメイド」コースも設定できます。セミナーの内容以外にも、それぞれの状況に合わせて日程や時間帯、開催場所などをカスタマイズできますので、まずは、お気軽にご相談ください。

Check Point

助成金の対象になります。

「能力開発セミナー」は一定の条件を満たせば、助成金の対象となります。そのため、会社の人材育成計画に組み込んで利用することが可能です。P.29の「各種サービスのご案内」をご確認ください。

在職者訓練受講者の声 その1

＜令和7年度受講コース＞

「旋盤加工技術、NC旋盤プログラミング技術」

株式会社松田鉄工所
岡崎 一磨 様



一刻も早くセミナーを通じて知識を深め、
自分ひとりで加工がスムーズに出来るよう頑張ります！！

現在はマシニングによる加工を担当しています。「NC旋盤プログラミング技術」のセミナーを受講したことで、プログラムの知識を応用し、マシニングセンタのプログラミングにも活用できるようになりました。

セミナーでは、さまざまな機械を使って加工を行う中で、機械の扱い方やプログラミングの知識を学べたことが大変勉強になりました。

講師の方が一つひとつの内容を細かく丁寧に説明してくださったので、とても分かりやすく、理解が深まりました。

ご担当者の声

当社では育成内容の標準化が課題となっており、その一環として、ポリテクセンターが活用できると考え、受講させました。

受講後はOJTの進行がスムーズになり、本人の「NC旋盤プログラム」に対する理解も深まりました。また、「条件を慎重に読み取り、甘く考えない」という姿勢が身についたように見受けられます。現在は加工補助や一部の機械加工にも活用しております。

毎年のように利用しておりますが、今後は測定講座の再開を強く希望いたします。



代表取締役社長
松田 充史 様

株式会社松田鉄工所
(山口県周南市)



私たちにしかできない、「技術・サービス」がある。皆様に支えられ、松田鉄工所はもうすぐ80周年

弊社は昭和23年の創業。小型船舶の内燃機関修理を主とした鉄工所として発足しました。

その後、化学機械の部品製作及び整備を手掛けるようになり、現在は機械部品製作・修理、計装工事、機械保全部門に分かれ、お客さまは県内化学コンビナート各社、医療、食品、船舶関連へ広がっております。

今後もお客さまにご満足いただける製品とサービスを提供することで、社会に貢献し皆様方の信頼に応えて参りますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

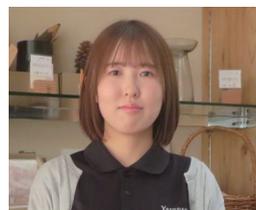
在職者訓練受講者の声 その2

<令和7年度受講コース>

「木造住宅における壁量計算技術、木造住宅の構造安定性能設計技術」

株式会社安成工務店住宅事業本部下関支店

工事補佐 藤岡 由衣 様



将来は、設計者として建物をプランニングする際に、今回学んだことを活かしていきたいと考えています！！

私は、新築工事の施工管理を行いながら、実施設計の補助も担当しています。今回、上司の勧めで「木造住宅における壁量計算技術」および「木造住宅の構造安定性能設計技術」のセミナーを受講しました。

これまで確認申請業務における計算方法についてはPC任せにしていたのですが、セミナーでPCによる自動計算を手計算で行ったことで理解が深まりました。さらに、実際に構造計算を行う際、手順の意味や必要な情報を把握した上で操作できるようになり、自分で考えながら作業できるようになりました。

ご担当者の声

設計チーフ
玉木 夏子 様



現在の課題として、新入社員時に軸組計算を理解する機会が少なかったことが挙げられます。

そこで、社内で情報共有を行い、「設計希望」の若手社員が実物件で実践できるよう、セミナーを受講してもらいました。

その結果、PCのみで行っていた計算を手計算することで、理解が深まった様子が見受けられます。

現在は、数あるセミナーの中から、特に受講してほしいものを選び、積極的に勧めて受講してもらえるようにしています。

今後も知識を増やし、専門的に学べる場として社内でも共有し、積極的にセミナーを受講していきたいと考えています。

株式会社安成工務店

(山口県下関市)

～ひたむきに、真っ直ぐに～



お客様・地域・時代のニーズに高いレベルで応えられる社会をつくります。～人口減少社会の建設業は、街の再生請負人～
私たちは、昭和58年から「民間移行」「企画開発提案型企業」を目指してきました。更に平成元年から「環境共生住宅」に特化した家づくりを進めてきました。それは何よりも「お客さまと地域」に必要とされる企業、そして「時代に必要とされる企業」になるためのチャレンジでした。

住宅と建築とを1件1件丹精をこめてつくる。それらが線になり、コミュニティが生まれる。そのお手伝いをしながら…。

私たちの目指すべき仕事は、これまでの人口増大・高度成長に基づく60年の流れの中で失われた地域のアイデンティティやコミュニティや美しい街並みを、人口減少社会の収縮する街の再生の過程で取り戻す役目だと確信するに至りました。次世代の建設業として地域に根差した事業活動を継続してまいります。

利用者からの
評価 (令和6年度)



・利用された企業様からは「知識や技能に自信が持てるようになった」「社員の雰囲気が変わった」など、スキル向上だけでなく、能力開発セミナーによる「わかる」「できる」の経験により、意識そのものの変化があったとの反響をいただいております。

利用企業からの声は、当センターHPからご覧いただけます



令和8年度セミナーコース一覧

系	コース番号	コース名	日程	受講料	頁
金属系	9M101	被覆アーク溶接技能クリニック NEW	7/2(木)、3(金)	17,000円	7
	9M102	被覆アーク溶接技能クリニック NEW	9/12(土)、13(日)	17,000円	7
	9M103	半自動アーク溶接技能クリニック	5/9(土)、10(日)	18,000円	7
	9M104	半自動アーク溶接技能クリニック	8/19(水)、20(木)	18,000円	7
	9M105	半自動アーク溶接技能クリニック	10/31(土)、11/1(日)	18,000円	7
	9M106	TIG溶接技能クリニック	4/23(木)、24(金)	19,000円	8
	9M107	TIG溶接技能クリニック	7/11(土)、12(日)	19,000円	8
	9M108	TIG溶接技能クリニック	3/6(土)、7(日)	19,000円	8
	9M109	TIG溶接技能クリニック(固定管) NEW	10/22(木)、23(金)	22,000円	8
	9M110	TIG溶接技能クリニック(固定管) NEW	1/9(土)、10(日)	22,000円	8
機械系	9M201	<最新JISによる>実践機械製図	4/15(水)、16(木)、17(金)	12,500円	10
	9M202	<最新JISによる>実践機械製図	10/6(火)、7(水)、8(木)	12,500円	10
	9M203	2次元CADによる機械製図技術	7/2(木)、3(金)	9,500円	10
	9M204	2次元CADによる機械製図技術	10/29(木)、30(金)	9,500円	10
	9M205	旋盤加工技術	6/22(月)、23(火)、24(水)	21,500円	11
	9M206	マシニングセンタプログラミング技術	1/7(木)、8(金)	13,000円	11
	9M207	NC旋盤プログラミング技術	7/30(木)、31(金)	13,000円	12
	9M208	フライス盤加工技術 NEW	5/11(月)、12(火)、13(水)	22,500円	12
	9M209	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 NEW	9/9(水)、10(木)	9,500円	13
電気・電子系	9D301	現場のための電気保全技術	4/21(火)、22(水)	9,000円	15
	9D302	現場のための電気保全技術	8/25(火)、26(水)	9,000円	15
	9D303	有接点シーケンス制御の実践技術	5/19(火)、20(水)	10,000円	15
	9D304	有接点シーケンス制御の実践技術	9/15(火)、16(水)	10,000円	15
	9D305	電動機制御のための有接点シーケンス制御	6/9(火)、10(水)	11,000円	16
	9D306	PLC制御の回路技術	6/23(火)、24(水)	9,000円	16
	9D307	PLC制御の応用技術	8/4(火)、5(水)	9,000円	17
	9D308	PLCによるタッチパネル活用技術 NEW	12/8(火)、9(水)	9,000円	17
居住系	9H401	<JWCADによる>実践建築設計2次元CAD技術 (建設図面作成編)	5/20(水)、21(木)	8,500円	19
	9H402	<JWCADによる>実践建築設計2次元CAD技術 (住宅図面作成編)	7/15(水)、16(木)	8,500円	19
	9H403	<AutoCADによる>実践建築設計2次元CAD技術 (住宅図面作成編)	10/7(水)、8(木)	8,500円	20
	9H404	<マイホームデザイナーによる>実践建築設計3次元CAD 技術(住宅デザイン編)	6/3(水)、4(木)	8,500円	20
	9H405	<Revitによる>BIMを用いた建築設計技術	6/17(水)、18(木)	8,500円	21
	9H406	<Revitによる>BIMを用いた建築設計技術	11/4(水)、5(木)	8,500円	21
	9H407	<ARCHITRENDによる>実践建築設計3次元CAD技術 (住宅プランニング編)	8/5(水)、6(木)	10,500円	22
	9H408	<ARCHITRENDによる>実践建築設計3次元CAD技術 (申請図面作成編)	9/16(水)、17(木)	10,500円	22
	9H409	<BIM建築設計システムGLOOBEによる>BIMを用いた 建築生産設計技術(施工図編) NEW	10/21(水)、22(木)	10,500円	23
	9H410	<BIM建築設計システムGLOOBEによる>BIMを用いた 建築生産設計技術(意匠設計編)	11/18(水)、19(木)	10,500円	24
	9H411	<Archicadによる>BIMを用いた建築設計技術 NEW	3/23(火)、24(水)	8,500円	24
	9H412	木造住宅における耐震診断技術	11/11(水)、12(木)	9,000円	25
	9H413	寄棟屋根の製作実践技術 NEW	11/25(水)、26(木)	13,500円	25

金属系

「納得のいく溶接ができるようになりたい」
 「溶接構造物製作の信頼性・作業効率の向上をさせたい」
 実習による繰り返し作業により溶接加工の現場に必要な技術を知る・身につける



金属系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

知る

身につける

磨く

溶接加工

NEW 被覆アーク溶接技能クリニック

7
ページ

半自動アーク溶接技能クリニック

7
ページ

TIG溶接技能クリニック

8
ページ

NEW TIG溶接技能クリニック（固定管）

8
ページ



溶接加工【金属系】

コース名

NEW 被覆アーク溶接技能クリニック



被覆アーク溶接装置

溶接材料

被覆アーク溶接作業

コース番号	日程
9M101	7/2(木)、3(金)
9M102	9/12(土)、13(日)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
17,000円	10名

概要

座学にて機器の取扱い方法、溶接材料の特性、溶接条件と溶接品質との関係などについて学びます。
各種課題実習では品質課題の洗い出しと解決に向けた施工要領などを習得します。

- ① 被覆アーク溶接の概要
- ② 溶接施工実習（中板V形突合せ溶接など）
- ③ 溶接欠陥とその対策
- ④ 成果確認 溶接部の評価（外観試験、曲げ試験）
- ⑤ まとめ

担当者の声

建設業などの現場溶接で必要不可欠な【被覆アーク溶接】の技能向上を目的としたコースです。
セミナー内容について事前に確認させていただき、個々のレベルに応じてサポートします。
溶接構造物製作の信頼性・作業効率の向上を目指して頑張りましょう！

使用機器

被覆アーク溶接装置一式、器工具一式、曲げ試験機

持参品

溶接用保護具一式（貸与可能です）、安全靴、作業服、作業帽またはヘルメット、筆記用具、溶接棒（普段お使いのものをご用意ください）

利用者の声

「作業観察をしてもらい自分の苦手なところを教えてもらうことが出来、練習で改善することが出来た」
「加工済みの練習材を用意してもらえるので練習に専念することが出来た」

コース名

半自動アーク溶接技能クリニック



炭酸ガスアーク溶接装置

溶接材料

炭酸ガスアーク溶接作業

コース番号	日程
9M103	5/9(土)、10(日)
9M104	8/19(水)、20(木)
9M105	10/31(土)、11/1(日)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
18,000円	10名

概要

座学にて機器の取扱い方法、溶接材料の特性、溶接条件と溶接品質との関係などについて学びます。
各種課題実習では品質課題の洗い出しと解決に向けた施工要領などを習得します。

- ① 半自動アーク溶接の概要
- ② 溶接施工実習（中板V形突合せ溶接など）
- ③ 溶接欠陥とその対策
- ④ 成果確認 溶接部の評価（外観試験、曲げ試験）
- ⑤ まとめ

担当者の声

高い生産効率や品質を要求される溶接作業に必要な【半自動アーク溶接】の技能向上を目的としたコースです。
セミナー内容について事前に確認させていただき、個々のレベルに応じてサポートします。
溶接構造物製作の信頼性・作業効率の向上を目指して頑張りましょう！

使用機器

炭酸ガスアーク溶接装置一式、器工具一式、曲げ試験機

持参品

溶接用保護具一式（貸与可能です）、安全靴、作業服、作業帽またはヘルメット、筆記用具、溶接ワイヤ（普段お使いのものをご用意ください）

利用者の声

「曲げ試験で品質課題が見える化してもらえるので解決が必要な課題が明確になった」
「溶接条件と品質との関連について教えてもらい、これまで経験や勘でやっていた作業の裏付けが出来た」

コース名

TIG溶接技能クリニック



TIG溶接装置

溶接材料

TIG溶接作業

コース番号	日程
9M106	4/23(木)、24(金)
9M107	7/11(土)、12(日)
9M108	3/6(土)、7(日)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)

19,000円

定員

10名

概要

座学にて機器の取扱い方法、溶接材料の特性、溶接条件と溶接品質との関係などについて学びます。
各種課題実習では品質課題の洗い出しと解決に向けた施工要領などを習得します。

- ① TIG溶接の概要
- ② ステンレス鋼の概要
- ③ 溶接施工実習 (薄板V形突合せ溶接など)
- ④ 溶接欠陥とその対策
- ⑤ 成果確認 溶接部の評価 (外観試験、曲げ試験)
- ⑥ まとめ

担当者の声

ステンレスなどの特殊金属材料の溶接、高品質が要求される溶接に必要な不可欠な【TIG溶接】の技能向上を目的としたコースです。
セミナー内容について事前に確認させていただき、個々のレベルに応じてサポートします。
溶接構造物製作の信頼性・作業効率の向上を目指して頑張りましょう!

使用機器

TIG溶接装置一式、器工具一式、曲げ試験機

持参品

溶接用保護具一式(貸与可能です)、安全靴、作業服、作業帽またはヘルメット、筆記用具

利用者の声

「これまで被覆アーク、炭酸ガスアーク溶接機を主力で使っていたが今後はTIG溶接機も実務での活用を検討したい」
「独学で身に着けた知識では溶接条件(材質や板厚)の変化に対する適応(応用)が難しかったが、原理原則から学ぶことで適応力が身についた」

コース名

NEW TIG溶接技能クリニック (固定管)



TIG溶接装置

溶接材料

TIG溶接作業

コース番号	日程
9M109	10/22(木)、23(金)
9M110	1/9(土)、10(日)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)

22,000円

定員

10名

概要

座学にて機器の取扱い方法、溶接材料の特性、溶接条件と溶接品質との関係などについて学びます。
課題実習では【薄板固定管】を題材とし、全姿勢溶接における品質課題の洗い出しと解決に向けた施工要領などを習得します。

- ① TIG溶接の概要
- ② ステンレス鋼の概要
- ③ 溶接施工実習 (ステンレス鋼薄肉管突合せ溶接など)
- ④ 溶接欠陥とその対策
- ⑤ 成果確認 溶接部の評価 (外観試験)
- ⑥ まとめ

担当者の声

薄板固定管を題材とし、【TIG溶接】での全姿勢溶接の技能向上を目的としたコースです。
セミナー内容について事前に確認させていただき、個々のレベルに応じてサポートします。
溶接構造物製作の信頼性・作業効率の向上を目指して頑張りましょう!

使用機器

TIG溶接装置一式、器工具一式

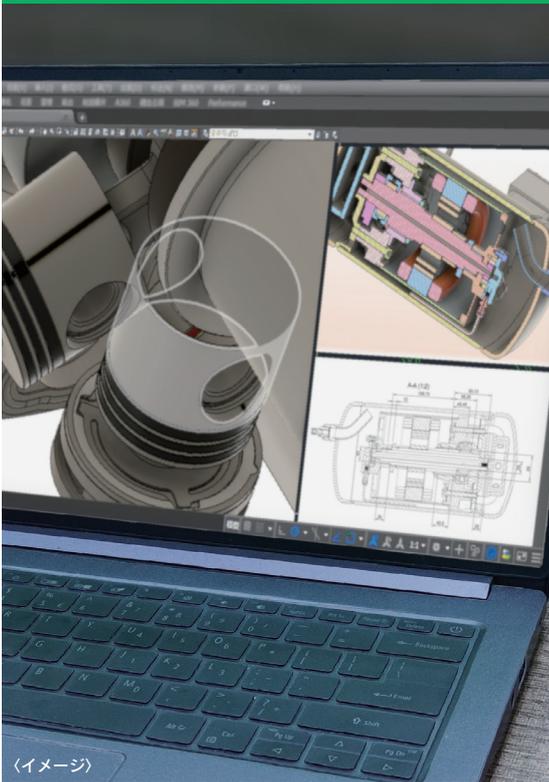
持参品

溶接用保護具一式(貸与可能です)、安全靴、作業服、作業帽またはヘルメット、筆記用具

機械系

「製図ができる・CADで作成できる」
 「〈何となく〉ではなく〈理論的〉に知識を習得したい」
 実習をととして設計・切削加工の現場に必要な技術を知る・身につける

機械系



機械系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

知る

身につける

磨く

製図・CAD

〈最新JISによる〉実践機械製図 10
ページ

2次元CADによる機械製図技術 10
ページ

NEW 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 13
ページ

機械加工

旋盤加工技術 11
ページ

マシニングセンタプログラミング技術 11
ページ

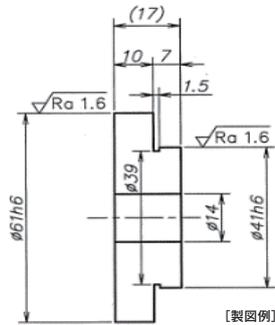
NC旋盤プログラミング技術 12
ページ

NEW フライス盤加工技術 12
ページ



コース名

〈最新JISによる〉 実践機械製図



コース番号	日程
9M201	4/15 (水)、16 (木)、17 (金)
9M202	10/6 (火)、7 (水)、8 (木)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (18時間)

受講料 (税込)	定員
12,500円	10名

概要

設計現場で求められる、機械製図の図面に関する必要な知識、技能を実習を通して習得します。

- ① 製図規格
- ② 各種投影法
- ③ 加工を考慮した効果的寸法記入法
- ④ 機能上の要求に基づく公差記入法、製品性能と表面性状
- ⑤ 組立図及び部品図の課題実習

担当者の声

JIS規格に基づいた機械図面を作成するのに役立ちます。

使用機器

なし

持参品

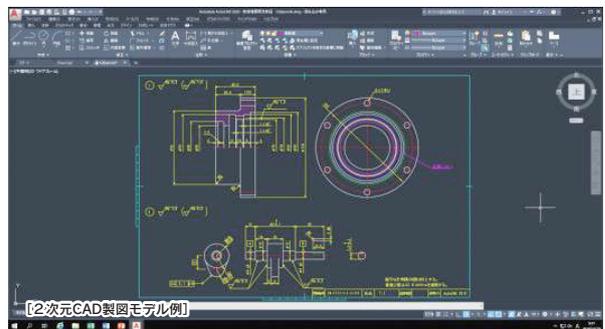
筆記用具

利用者の声

「図面理解により顧客の要望に適切に対応できるようになる。」
「最近の情報や技術的な事柄もあつたりするので、毎回でなくとも数年に一回ぐらいは受講した方がよいと思いました。」

コース名

2次元CADによる機械製図技術



コース番号	日程
9M203	7/2 (木)、3 (金)
9M204	10/29 (木)、30 (金)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,500円	10名

概要

2次元CADを活用して、製図効率を向上させる図面作成のノウハウ及びデータ管理方法について習得します。

- ① 作図に関する機能
- ② 編集に関する機能
- ③ データ管理機能など
- ④ 寸法記入、公差、幾何公差
- ⑤ 部品図、組立図
- ⑥ 実践課題

担当者の声

CADの各種機能を活用することによって、効率よく図面作成ができます。

使用機器

AutoCAD

持参品

筆記用具

利用者の声

「CADが実設計でどのように使用されているか分かった。」
「職務でCADを扱うので、機能の使い方に関する知識の向上につながった。」

機械加工【機械系】

コース名

旋盤加工技術



【加工例】

コース番号	日程
9M205	6/22(月)、23(火)、24(水)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（18時間）

受講料（税込）	定員
21,500円	8名

概要

普通旋盤作業に必要な加工方法の検討や段取り等、課題実習を通して技能・技術を習得します。

- ①普通旋盤作業概要
- ②切削工具と加工工程の検討
- ③課題加工実習（外径加工、内径加工など）
- ④確認・評価

担当者の声

課題製作を通じて旋盤加工の切削条件、加工手順を学んでいきます。

使用機器

普通旋盤（滝澤鉄工所 TAL540N）、各種測定機器

持参品

作業服、安全靴、保護めがね、作業帽

利用者の声

「旋盤の仕組みであったり、加工名称（計算式等）を学べた。」
 「専門知識、技術が大変参考になりました。」
 「質問したことを的確に回答して下さったのでわかりやすかった。」

コース名

マシニングセンタ プログラミング技術



【加工例】

コース番号	日程
9M206	1/7(木)、8(金)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
13,000円	8名

概要

マシニングセンタのプログラミング課題実習を通じて、要求される条件を満たすためのプログラム作成方法などを習得します。

- ①NC工作機械概要
- ②NCプログラミング
- ③補正関連
- ④サブプログラミング
- ⑤プログラミング課題実習
- ⑥加工の検証と評価

担当者の声

NCにおける各種コードを理解し、演習を通じてプログラム作成法を習得します。

使用機器

Mazak FJV-200Ⅱ、各種測定機器

持参品

作業服（上衣のみ）、筆記用具

利用者の声

「今まで触れてこなかった知識を知れた。」
 「プログラムを作る際の注意点を知ることができた。」

コース名

NC旋盤プログラミング技術



加工イメージ

コース番号	日程
9M207	7/30(木)、31(金)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
13,000円	8名

概要

工程改善に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じてNC旋盤作業に関する技術を習得します。

- ① NC工作機械概要
- ② NCプログラミング
- ③ 補正関連
- ④ プログラミング課題実習
- ⑤ 加工の検証と評価

担当者の声

NCにおける各種コードを理解し、演習を通じてプログラム作成法を習得します。

使用機器

TAKISAWA TCN-2000CM L6、各種測定機器

持参品

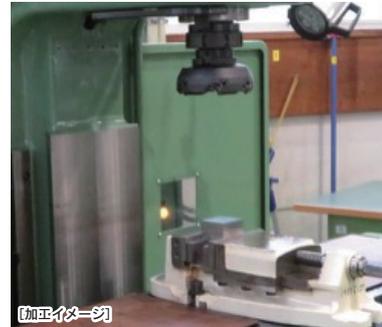
作業服(上衣のみ)、筆記用具

利用者の声

「NC旋盤をすでに仕事で扱っていたが、専門的な知識が不足していたため今回の講習で理解力が高まったと思う。」
 「NC旋盤プログラミングの組み方を知ることができた。」
 「今まではプログラムの意味が分からなかったが、理解できた。」

コース名

NEW フライス盤加工技術



加工イメージ

コース番号	日程
9M208	5/11(月)、12(火)、13(水)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(18時間)

受講料(税込)	定員
22,500円	6名

概要

フライス盤による6面体加工や溝、穴加工などの加工実習を通して、加工方法や切削条件、段取り等、フライス作業に関する技能・技術を習得します。

- ① フライス盤の操作、取り扱い
- ② 切削条件の設定
- ③ バイスの平行だし、工具取り付け等段取り作業
- ④ 6面体、溝加工等加工作業
- ⑤ 加工の検証と評価

担当者の声

課題製作を通じて、フライス盤作業に必要な操作方法、切削条件等を習得します。測定により、加工品を評価します。

使用機器

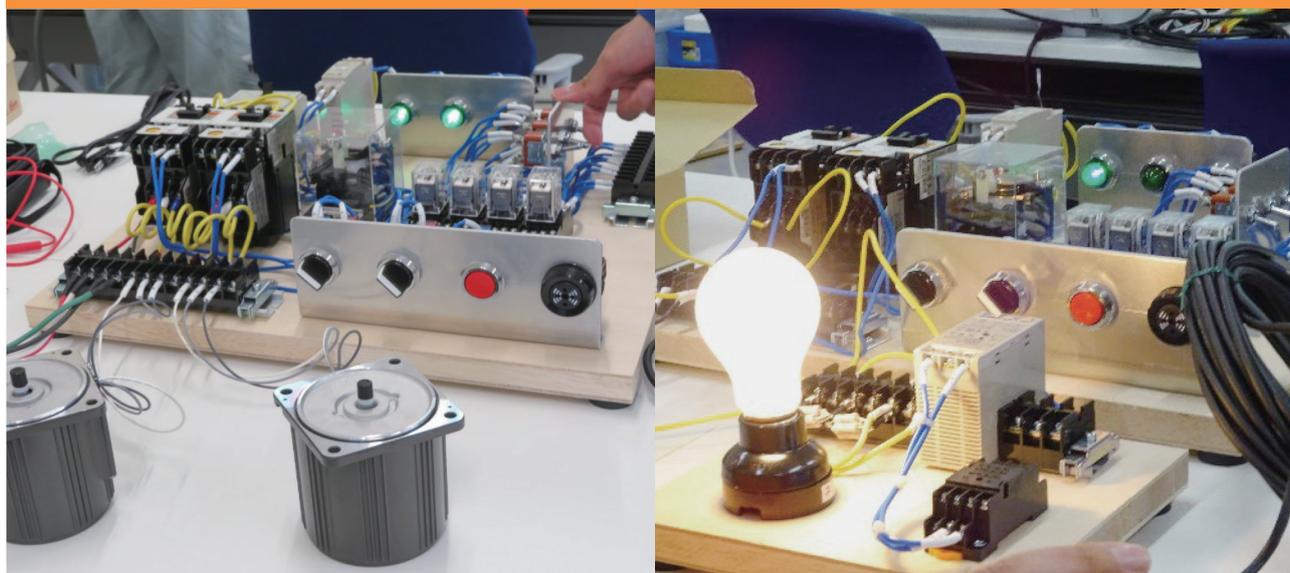
汎用フライス盤(ETUKI製たて型フライス)、各種測定機器

持参品

作業服、安全靴(セーフティシューズ可)、保護めがね、作業帽

電気・電子系

「現場の状況に合った安全なモーター制御がしたい」
「システムを自動化にしたいけど PLC を活用したことがない」
実習を通して制御設計・保守に欠かせない技術を 知る・身につける・磨く



電気・電子系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

知る

身につける

磨く

シーケンス制御

現場のための電気保全技術

15
ページ

有接点シーケンス制御の実践技術

15
ページ

電動機制御のための有接点シーケンス制御

16
ページ

PLC 制御の回路技術

16
ページ

PLC 制御の応用技術

17
ページ

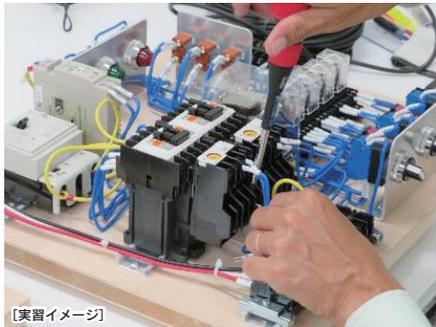
NEW PLC によるタッチパネル活用技術

17
ページ

シーケンス制御【電気・電子系】

コース名

現場のための電気保全技術



【実習イメージ】

コース番号	日程
9D301	4/21(火)、22(水)
9D302	8/25(火)、26(水)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
9,000円	10名

概要

電気設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、電気保全に必要な知識や、測定機器の取り扱いを学んだ後、故障箇所の特定からその対処方法及び作業の安全対策に関する技術を習得します。

- ① 電気の保安全作業に必要な知識
- ② 電気災害概要と対応策
- ③ 生産設備のトラブルとその対策
- ④ 電気保全実習
- ⑤ まとめ

担当者の声

電気制御関連コース体系の最初のコースです。
電気安全や生産設備の保全技術を身につけましょう！

使用機器

実習盤、検電器、アナログテスター、絶縁抵抗計、リーククランプメータ、漏電遮断器体験装置、工具等

持参品

筆記用具

利用者の声

「わかっていなかったことが、理解できた。」
「あいまいな部分を再度確認でき、実験で仕組みや機材の使用方法を新たに学ぶことができた。」

コース名

有接点シーケンス制御の実践技術



【実習装置】

コース番号	日程
9D303	5/19(火)、20(水)
9D304	9/15(火)、16(水)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
10,000円	10名

概要

シーケンス制御設計の現場力の強化及び技能の継承ができる能力をめざして、技能の高度化及び故障対応・予防に向けた有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。

- ① 各種制御機器の種類と選定方法
- ② 主回路と制御回路
- ③ 各種基本制御回路（タイマ回路含む）
- ④ 課題実習

担当者の声

電気制御関連コース体系の最初のコースです。
展開接続図の書き方や配線の仕方を身につけましょう！

使用機器

電磁リレー、タイマ、スイッチ、表示灯、工具等

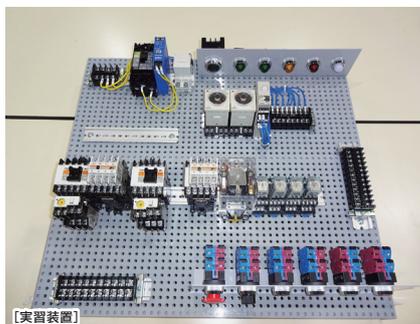
持参品

筆記用具

利用者の声

「これまでの知識の確認にもなりましたし、シーケンスから実際の配線まで同時に学べたことによりとても分かりやすく有意義なセミナーでした。」
「実務で習得した内容が裏付けでき、布線表の使用方法を理解できた。」

コース名

電動機制御のための
有接点シーケンス制御

[実習装置]

コース番号	日程
9D305	6/9(火)、10(水)

開講時間 (訓練時間)

9:30~18:00 (15時間)

受講料 (税込)	定員
11,000円	10名

概要

シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。

- ① 電動機の選定法
- ② 連続運転回転
- ③ 正逆運転回路、時限運転回路
- ④ 電動機制御実習
- ⑤ 点検及び試運転、確認・評価

担当者の声

「有接点シーケンス制御の実践技術」の次の段階のコースです。
誘導電動機のような制御回路を配線し動作確認して覚えましょう!

使用機器

三相誘導電動機、電磁接触器、リレー、スイッチ、表示灯、工具等

持参品

筆記用具

利用者の声

「図面の見方など、業務中ではなかなか理解できない部分が分かった。」
「モータのシーケンスはよく扱うが、中身を理解できずいたため大変わかりやすい説明で理解することができました。」
「回路図を読み取り、配線をすることができるようになった。」

コース名

PLC制御の回路技術



[実習装置]

コース番号	日程
9D306	6/23(火)、24(水)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,000円	10名

概要

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けたPLCに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計・保守技術を習得します。

- ① PLCの運用
(PLCのハードウェア構成、ユニットの選定 他)
- ② PLCの回路設計
(標準化回路の設計モニタリングとデバッグ運転 他)
- ③ PLCの総合課題実習
- ④ まとめ

担当者の声

「有接点シーケンス制御の実践技術」の次の段階のコースです。
PLCのプログラム作成方法、モニタによる動作確認方法等を覚えましょう!

使用機器

回路設計ツール (GX-Works3)、パソコン、PLC (三菱FX5U)、制御対象装置、工具等

持参品

筆記用具

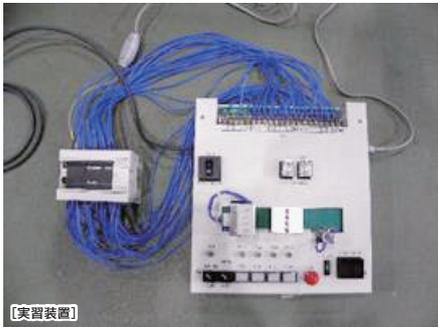
利用者の声

「PLCの操作を知ることができた。」
「就業中ではなかなかこれだけのことを教えていただける時間がとても取れないため、有意義でした。」

シーケンス制御【電気・電子系】

コース名

PLC制御の応用技術



コース番号	日程
9D307	8/4 (火)、5 (水)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,000円	10名

概要

自動化生産システムの設計・保守の最適化をめざして、PLCの応用命令(数値・論理演算命令等)の効率的な活用方法を習得し、PLCによる機器制御の応用技術を習得します。

- ① PLCの概要 (内部動作)
- ② 転送命令
- ③ 比較命令
- ④ 論理演算命令
- ⑤ 数値演算命令
- ⑥ 直列優先による工程管理
- ⑦ 総合課題実習

担当者の声

「PLC制御の回路技術」の次の段階のコースです。工程を意識したPLCのプログラム作成方法等を覚えましょう!

使用機器

回路設計ツール (GX-Works3)、パソコン、PLC (三菱FX5U)、制御対象装置、工具等

持参品

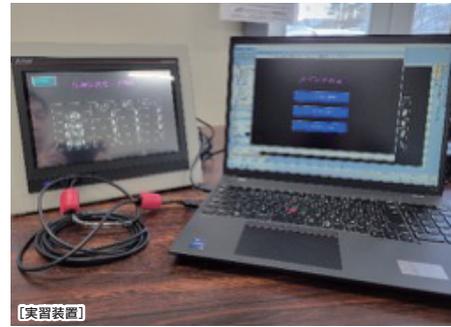
筆記用具

利用者の声

「普通は教えてくれないことを知れたのでよかった。」
「業務で役立つ知識を得ることができた。」

コース名

NEW PLCによる タッチパネル活用技術



コース番号	日程
9D308	12/8 (火)、9 (水)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,000円	10名

概要

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化 (改善) に向けたタッチパネル活用によるFAライン管理技術を習得します。

- ① タッチパネルの概要
- ② タッチパネルの画面作成
- ③ FAライン管理実習

担当者の声

「PLC制御の回路技術」の次の段階のコースです。タッチパネル活用によるFAライン管理実習を通して、タッチパネルを活用方法を覚えましょう。

使用機器

設計ツール (GX-Works3、GT-Designer3)、PLC (三菱FX5U)、タッチパネル (三菱GOT2000)、パソコン、工具等

持参品

筆記用具

居住系



「提案や営業に活用できる CAD の使い方を学びたい」
 「デジタル化したいけど指導方法がわからない」
 建築設計・プレゼンに求められる技術を 知る・身につける・磨く



居住系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

知る

身につける

磨く

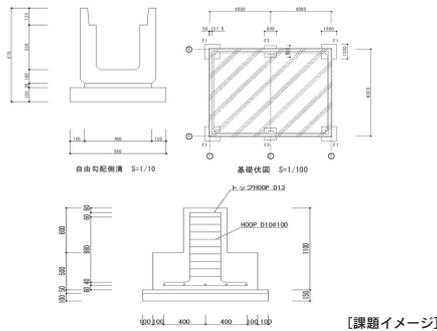
建築設計

〈JWCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(建設図面作成編)	19 ページ	
〈JWCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(住宅図面作成編)	19 ページ	
〈AutoCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(住宅図面作成編)	20 ページ	
〈マイホームデザイナーによる〉実践建築設計 3次元CAD技術(住宅デザイン編)	20 ページ	
〈Revitによる〉 BIMを用いた建築設計技術	21 ページ	
〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計 3次元CAD技術(住宅プランニング編)	22 ページ	→
NEW 〈BIM建築設計システムGLOOBEによる〉 BIMを用いた建築生産設計技術(施工図編)	23 ページ	〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計 3次元CAD技術(申請図面作成編) 22 ページ
〈BIM建築設計システムGLOOBEによる〉 BIMを用いた建築生産設計技術(意匠設計編)	24 ページ	
NEW <Archicadによる> BIMを用いた建築設計技術	24 ページ	
木造住宅における耐震診断技術		25 ページ
NEW 寄棟屋根の製作実践技術	25 ページ	

建築設計【居住系】

コース名

〈JWCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(建設図面作成編)



【課題イメージ】

コース番号

9H401

日程

5/20(水)、21(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)

8,500円

定員

10名

概要

実践的な建設業関連図面作成業務の効率化をめざして、2次元CADによる図面作成の実習を行い、建設業関連図面に関する作成技術を習得します。

- ① CADの概要
- ② 建設業関連図面作成におけるCADシステムの役割
- ③ 図面作成の準備及び各種設定
- ④ 側溝関連の図面作成、修正
- ⑤ 基礎伏図・詳細図等演習課題図面の作成
- ⑥ レイヤを利用した効果的な図面管理
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

側溝図や基礎伏図、基礎詳細図などの作図・編集方法を習得します。
各種コマンド操作やレイヤ管理についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、2次元CADソフト(Jw_CAD)

持参品

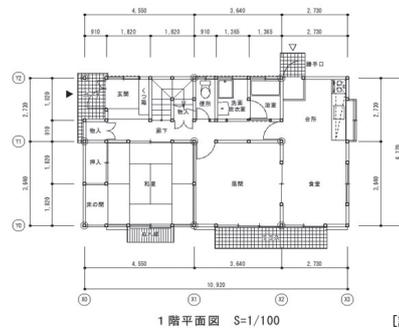
筆記用具

利用者の声

「今まで使っていなかったコマンドの使い方を知りました。そのことでこれからの作業効率が上がると思います。」

コース名

〈JWCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(住宅図面作成編)



【課題イメージ】

コース番号

9H402

日程

7/15(水)、16(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)

8,500円

定員

10名

概要

建築図面の効率化を図るため2次元CADによる図面作成の実習を行い、住宅図面に関する知識、作成技術を習得します。

- ① CADの概要
- ② 建築図面作成におけるCADシステムの役割
- ③ 図面作成の準備及び各種設定
- ④ 図面作成、修正
- ⑤ 木造住宅平面図演習課題の作成
- ⑥ レイヤによる図面管理、図面の印刷
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

一般的な住宅の平面図の作図方法を習得します。
各種コマンド操作やレイヤ管理についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、2次元CADソフト(Jw_CAD)

持参品

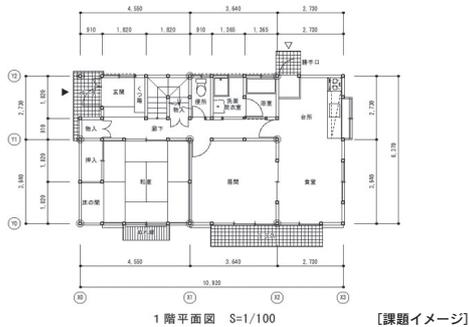
筆記用具

利用者の声

「実践を通して指導いただいたので、すぐ現場に活かせる内容でありがたかったです。」
「資料がとてもわかりやすく、見返す時も見やすかった。」

コース名

〈AutoCADによる〉実践建築設計
2次元CAD技術(住宅図面作成編)



コース番号
9H403

日程
10/7(水)、8(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)

8,500円

定員

10名

概要

建築図面の効率化を図るため2次元CADによる図面作成の実習を行い、住宅図面に関する知識、作成技術を習得します。

- ①CAD (AutoCAD) の概要
- ②建築関連図面作成におけるCADシステムの役割
- ③図面作成の準備及び各種設定
 - ・ AutoCADテンプレート作成・各種設定
- ④図面作成、修正
 - ・ AutoCADの基本コマンド、レイヤー操作、ブロック
- ⑤平面図演習課題の作成
- ⑥効果的な図面管理
 - ・ オブジェクトプロパティ管理、デザインセンターの活用
- ⑦まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

AutoCAD と Jw_CAD のコマンドを比較してご説明します。これから AutoCAD を始める方に最適なコースです。

使用機器

パソコン、2次元CADソフト (AutoCAD)

持参品

筆記用具

利用者の声

「仕事の幅が広がった。実際の業務で使いたいと思います。」

コース名

〈マイホームデザイナーによる〉実践建築設計
3次元CAD技術(住宅デザイン編)



コース番号
9H404

日程
6/3(水)、4(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)

8,500円

定員

10名

概要

- ・ 住宅・建築プレゼンテーションにおいて、より効率的かつ効果的に設計意図を表現するための技術を習得します。
- ・ 2次元CADデータ (Jw-CAD) を利用して敷地や複雑な屋根を作成する技術を習得します。

- ①3DCAD (マイホームデザイナーPro10) に関する知識
- ②基本コマンド操作 (敷地、部屋のレイアウト、壁の編集、柱・梁の配置、建具の配置、家具の配置)
- ③立体イメージ化 (間取りの立体化、外装・内装の仕上げ変更)
- ④各種屋根の作成 (Jw-CADデータの活用)
- ⑤課題演習

担当者の声

3DCADの基本コマンド操作から応用まで、わかりにくいところ (屋根・階段・視点登録) を中心に説明します。

使用機器

パソコン、3次元CADソフト (マイホームデザイナー)、Jw_CAD

持参品

筆記用具

利用者の声

「自己流でつまづいていたところが理解できました。」「今まで出来なかったことが出来るようになった。」
「今まではJWや手書きパースでのプレゼンだったが、取り入れて実践していきたいと思った。」

コース名

〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計
3次元CAD技術(住宅プランニング編)



【課題イメージ】

コース番号	日程
9H407	8/5(水)、6(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
10,500円	15名

概要

建築設計の新たな品質の創造をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元CADを用いた意匠設計、プレゼンテーション用データ作成に関する技術を習得します。

- ① 3次元CADの概要
- ② プランニング
- ③ 3次元モデル作成1(部屋、柱、建具、階段など)
- ④ 3次元モデル作成2(敷地、道路、外構など)
- ⑤ コンポーネント(部品)の配置と編集
- ⑥ 3次元モデリング及びプレゼンテーション用データ作成
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

ARCHITRENDを使用し、3次元モデルの作成及びプレゼンテーション用のデータ作成を習得します。
施主に対する提案用の3次元モデル中心に作成していきます。

使用機器

パソコン、3次元CADソフト(ARCHITREND)

持参品

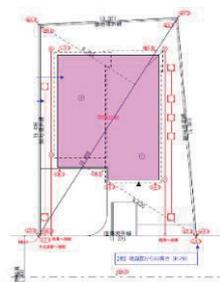
筆記用具

利用者の声

「機能や連動性がよく理解できた。」「実務で使えるような知識・技術を習得できた。」
「効率的なCAD操作を学ぶことができた。また、提案時の品質向上となる知識を得ることができた。」

コース名

〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計
3次元CAD技術(申請図面作成編)



【課題イメージ】

コース番号	日程
9H408	9/16(水)、17(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
10,500円	15名

概要

建築設計の新たな品質の創造をめざして、計画段階におけるモデリングの作成を通して高付加価値化に向けた3次元CADを用いた意匠設計、壁量計算、申請関連の図面作成、省エネ住宅に向けた外皮計算の方法を習得します。

- ① 3次元CADの概要
- ② モデルプランの図面の作成
- ③ 壁量計算(建築基準法)によるプランの確認
- ④ 壁量計算(住宅の性能表示)によるプランの確認
- ⑤ 省エネ住宅に向けた外皮計算
- ⑥ 各種申請図面の作成
- ⑦ 住宅性能表示関連図面
- ⑧ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

ARCHITRENDを使用し、3次元モデルの作成及び申請関連に必要な図面作成方法を習得します。
省エネ住宅に向けた外皮計算の方法も習得できます。

使用機器

パソコン、3次元CADソフト(ARCHITREND)

持参品

筆記用具

利用者の声

「すぐにも実業務に必要な知識であったため、大変役に立ちました。」
「外皮性能計算や壁量計算のしくみがより理解できた。」
「気づかなかった便利な機能を知ることができました。」

コース名

〈BIM建築設計システムGLOOBEによる〉
BIMを用いた建築生産設計技術(意匠設計編)



【作成例】

コース番号	日程
9H410	11/18(水)、19(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
10,500円	15名

概要

施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたBIMを用いた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

- ① BIMシステムの概要と活用方法
- ② 与条件の確認
- ③ 基本計画に基づいた各種図面の作成・編集方法
- ④ 建築基準法に沿った法規チェック
- ⑤ 3Dモデルの作成
- ⑥ プレゼンテーション機能・データ連携機能
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

BIM建築設計システムであるGLOOBE Architectを使用し、BIMの概要及び操作方法を習得します。

また3Dモデルを作成しながら、企画設計に基づいた建物ボリュームの検討(法規チェック)方法についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、BIM建築設計システム (GLOOBE Architect)

持参品

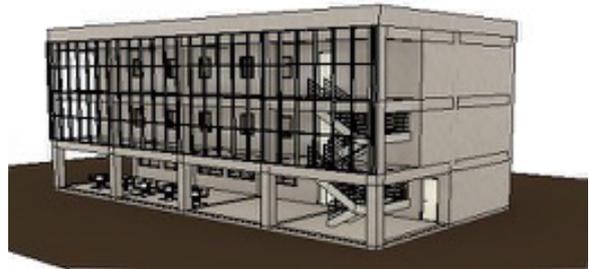
筆記用具

利用者の声

「マニュアルを参考に何度か操作したことがあるが、今回の講習で操作に関する知識をより深めることができた。」
「顧客への説明及びプロモーションに活用できる。」

コース名

NEW 〈Archicadによる〉
BIMを用いた建築設計技術



コース番号	日程
9H411	3/23(火)、24(水)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
8,500円	10名

概要

建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。

- ① BIMの概要
- ② 対象建築物の条件設定
- ③ パースの作成
- ④ 各種図面のレイアウトと出力方法
- ⑤ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

BIMソフトであるArchicadを用いて、BIMの概要及び操作方法を習得します。

また対象建築物のモデルを作成しながら、各種図面作図、パースの作成方法についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、BIMソフト(Archicad)

持参品

筆記用具

建築設計【居住系】

コース名

木造住宅における 耐震診断技術



コース番号	日程
9H412	11/11 (水)、12 (木)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,000円	10名

概要

限界耐力計算による木造住宅の耐震診断の手順は動的解析を簡略化した手法であるため、動的解析の言葉から理解する必要があり時間と労力が必要になります。

そこで診断例から判断に必要な考え方のポイントを説明し、講師への質問を通して理解いただけるコースとなっています。

- ① 既存木造住宅の構造特性
- ② 耐震設計 (耐震診断をする上で必要な構造計算)
- ③ 限界耐力計算による事例紹介
- ④ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

木造住宅の耐震診断となる一般診断、精密診断1、及びN値計算法についての計算方法を習得します。

使用機器

パソコン、電卓

持参品

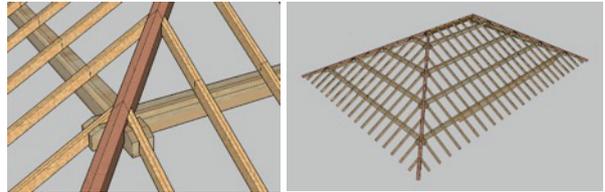
筆記用具

利用者の声

「これまで疑問に思っていたことが解消できた。」
「今まで、あいまいにしていた箇所の理解が深まった。」

コース名

NEW <建築大工のための> 寄棟屋根の製作実践技術



コース番号	日程
9H413	11/25 (水)、26 (木)

開講時間 (訓練時間)

9:00~17:00 (14時間)

受講料 (税込)	定員
13,500円	10名

概要

建築・構造部材加工 (木材) の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた寄棟屋根の製作実習を通して、寄棟屋根に関する知識・技能・技術を習得する。

- ① 勾配屋根の関連知識及び部材説明
- ② 規矩術について
- ③ 原寸図作成
- ④ 各部材への墨付け
- ⑤ 加工・組立
- ⑥ まとめ

※ 大工道具は施設で貸し出します。

担当者の声

規矩術のポイントである棒隅の墨付けを習得します。原寸図を書き、それを基に墨付けを行います。鉋や鑿などの道具の使い方も習得できます。

使用機器

大工用工具

持参品

筆記用具

オーダーメイドセミナーのご案内

ご希望に応じたコース設定が可能

ポリテクセンター山口では、本誌に掲載されているコースの他に、**皆様のご要望（セミナー内容・日程・訓練時間など）に応じてカスタマイズできるオーダーメイドコースが設定できます。**

自社独自の技術研修や業界団体の研修事業においてご活用いただくことができます。

※ オーダーメイドコースの最少の受講者数は、原則5名様となります。事業主団体、協力会社等との合同開催も可能ですので、まずはご相談ください。

作業現場で困っていることを課題として取り上げることも可能

作業現場で度々発生する現象を実習の教材として取り上げ、原因の探求や原理・原則だけでなく、現場での対処法を訓練するという設定も可能です。

理論や技術を理解することも大切ですが、現場ではセオリーどおりとならないケースも発生します。発生した現象から現場において適した対策を施すという『ノウハウ』の伝承の場として、オーダーメイドコースは最適です。

その悩みが技術研修になる！

部品の品質に問題もなく、指示書どおり施工しているんだけど…

可能でしたら、問題が発生している箇所を見せてもらえますか？
原因を一緒に考えながら、対策も探っていきましょう。

まずはお気軽にポリテクセンター山口（訓練課セミナー担当）までご相談ください。
TEL 083-922-2143

オーダーメイドセミナー実施までの流れ

実施ご依頼

事前
打ち合わせ

詳細が決まり次第
申込書を記入し
当センターへ送付

当センターから
請求書・受講票等の
案内を送付

受講料のお振込み
(開講7日前まで)

オーダーメイド
セミナー実施

活用事例 山口県環境整備事業協同組合 様



浄化槽設備の保守メンテナンスを行う事業主の団体ですが、日頃の業務で培ってきたものでは対応できないような、専門的な機械・電気保全の知識及び技術の習得が課題でした。

- Step 1 会員企業へのアンケートや現地調査を実施し、使用機器を確認
- Step 2 調査結果から必要な技術を分析
- Step 3 分析結果からカリキュラムを提案
- Step 4 調整の上、オーダーメイドセミナーを実施



セミナーの様子

実施オーダーメイドコース

コース概要

機械系保全実践技術

浄化槽設備の機械保全に必要な知識を身に付け、電動機や減速機の分解・組立を行い、構造的な弱点やトラブルの原因について理解する。

電気系保全実践技術

汚水処理制御回路の故障発見とその対応に必要とする電気保全技術と安全技術を実習する。

高度 ポリテクセンター

年間700コース以上の
豊富なカリキュラム
をご用意しています。

さらなるスキルアップを
目指すなら！

人気コースの例

- 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- 見て触って理解する金型技術
- 生産現場の機械保全技術
- 金属材料の腐食対策
- 設計者CAEを活用した伝熱・熱応用解析

- ロボットシステム設計技術
- 実習で学ぶ生成AIと実践的RAGアプリケーション開発
- マイコン制御システム開発技術
- 実習で学ぶ漏電診断技術
- HDLによるLSI開発技術

※詳しくは、公式サイトをご覧ください。



お問合せ先

高度ポリテクセンター

- 〒 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
- ☎ 043-296-2582
- ✉ kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト

高度ポリテクセンターつて
どんなところ？



紹介ページ

高度ポリテクセンターは、職業能力開発支援業務における先導的な役割を担う施設として、全国の企業等を対象とした年間700コース以上の豊富な在職者訓練を実施している施設です。

生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- ・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全134コース('26.4月現在）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
- ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

全国実績

（累計）受講者数 **347,207** 人 利用した企業数 **115,773** 社 受講者評価（業務への役立ち度） **98.5** %

※'17～'25.3月末まで

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

- ・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

- ・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・生成AIを活用して業務のスピードを高めたい。
- ・テレワークを導入して業務を効率化したい。

- | | |
|-----|--|
| 分野 | 生産管理、流通・物流、バックオフィス など |
| コース | ・生産現場の問題解決 ・生成AIの活用
・テレワークを活用した業務効率化 など |

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

- | | |
|-----|---|
| 分野 | リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など |
| コース | ・成果を上げる業務改善 ・リスクマネジメントによる損失防止策
・作業手順の作成によるノウハウの継承 など |

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

- | | |
|-----|---|
| 分野 | 営業・販売、マーケティング、プロモーション など |
| コース | ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
・提案型営業手法 ・提案型営業実践 など |

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい。
- ・SNSを使って効果的な情報発信をしたい。

- | | |
|-----|--|
| 分野 | ネットワーク、データ活用、情報発信 など |
| コース | ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
・SNSを活用した情報発信 など |

訓練受講

- ・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

まずは、お気軽に **生産性向上人材育成支援センター** までご相談ください！



TEL : 083-922-1958

F A X : 083-932-1583

MAIL : yamaguchi-seisan@jeed.go.jp

ポリテクセンター山口



各種サービスのご案内（助成金、施設・設備の利用など）

当センターでは、「能力開発セミナー」の他にも「貴社の人材育成・人材確保」に関するサービスを行なっております。

①助成金のご紹介

〈人材開発支援助成金〉

◇企業内で人材育成に取り組む事業主の皆さま

◇傘下の事業主が雇用する労働者に訓練を実施する事業主団体の皆さま

従業員が能力開発セミナーや生産性向上支援訓練を受講した事業主の方は、「人材開発支援助成金」を活用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

〈雇用調整助成金〉

◇雇用調整（教育訓練）を実施することによって、従業員の雇用を維持した事業主の皆さま

経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた場合、一時的な雇用調整（休業、教育訓練または出向）を実施することによって、従業員の雇用を維持した場合に助成されます。

能力開発セミナーの受講条件によって「雇用調整助成金」の教育訓練に当てはまる場合があります。

受給対象となるには一定の条件がありますので、詳しくは、以下のホームページをご確認ください。

◆人材開発支援助成金（厚生労働省ホームページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

◆雇用調整助成金（山口県労働局ホームページ）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamaguchi-roudoukyoku/kigyou/joseikin_1.html

または、山口労働局にご相談ください。

【山口労働局 助成金センター】（☎ 083-902-1564）

②施設・設備利用

事業主等の皆様が自ら行う社員研修の場として、教室及び実習場やその設備・機器などの貸出を行っております。利用のお申込みは、ご希望される日程の2か月前からとなります。

キャンセルは1週間前までとなり、ご連絡がない場合は、キャンセルは認められず、使用料金をいただくこととなりますのでご注意ください。

（建物、付属設備、器具等を破損又は滅失した場合は、その損害を賠償していただきます。）

◆「施設設備等の利用」（ポリテクセンター山口ホームページ）

<https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/biz/shiseturiyou.html>

③職業訓練受講生の求職者情報の提供

当センターでは、6か月の職業訓練を受講して就職をめざしている受講生の「公開求職情報」（職種、地域、自己PR（アピールポイント）、免許・資格等を記載）を提供しています。「公開求職情報」は、申込みされた企業様に、当センターのホームページから提供しております。

人材確保や採用をお考えの際には「公開求職情報」をご活用いただき、ものづくり分野の職業訓練を受講した人材の採用について是非ご検討ください。

お問い合わせ ポリテクセンター山口 訓練課 就職支援担当（☎ 083-922-1999）

④従業員・社員の人材育成に関するご相談

計画的な人材育成を実施したい事業主・事業主団体の皆さまのご相談を承ります。

●教材、教育訓練計画、カリキュラム、指導方法の情報提供

企業実習付訓練 受け入れ先の募集について

ポリテクセンター山口では、概ね55歳未満の方を対象として、当センターでの訓練(約4ヵ月)と企業での実習(約1ヵ月)を組み合わせ、職業訓練を実施しています。企業実習による訓練を実施していただけの企業を探しております。

受け入れをお願いする訓練科



電気設備技術科

主な就職

電気工事士 ビル設備管理者 電気保全技術者

このコースで 学ぶ内容

- ① 建物内の電気配線、エアコンの取り付け等に関する技術
- ② 工場内で活用される装置や生産設備の電気制御に関する技術
- ③ 配線図を作成するCADに関する技術

実習生について

企業実習に入るまでの4ヵ月間は、ポリテクセンター山口において専門分野の知識・技術を習得するための訓練・安全教育を受講しています。

企業実習の受入のメリット

- 職場での実習により、訓練生の適性及び人柄等を見極めることができ、即戦力になる人材の採用につながることができます。
(訓練生本人の了解が前提ですが、訓練修了後そのまま採用することも可能です。)
- 訓練生には、民間保険(職業訓練生総合保険等)の加入、及び労災保険の特別加入により、万一の事故、災害発生にあらかじめ備えさせています。(労災保険は当センターにおいて加入します。)
- 企業実習の訓練期間中、訓練生に対する賃金の支払いは必要ありません。
- 訓練生の人数、期間に応じて、委託費をお支払いします。

訓練スケジュール例

対象訓練科: 電気設備技術科(1月・2月開講)

施設内訓練
4ヶ月

企業実習
1ヶ月

フォローアップ(施設内)
1ヶ月

能力開発セミナーの申込方法

ステップ① 受講のお申込み

ポリテクセンター山口のホームページや当パンフレット（P.33）に付いている『能力開発セミナー受講申込書』に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお送りください。



← HP <https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/zaishoku/index.html>
メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp
FAX 083-922-1935

- ・ **申込締切は、開講日の16日前まで**が原則となります。（申込状況によっては、申込期限を過ぎてもお申込みいただける場合もありますので、一度ご相談ください。）
- ・ 受付状態（「受付中」または「受付終了」）は、ホームページからご確認いただけます。

ステップ② お申込み確認の 連絡

後日、ポリテクセンター山口から申込確認の返信があります。

- ・ ステップ①のお申込み後、3日（土日祝日・12/29～1/3の年末年始除く。）を経過して返信が無い場合は、お手数ですが、訓練課セミナー担当（TEL 083-922-2143）までご連絡ください。
- ・ キャンセル待ちとなった場合であっても、その旨を返信いたします。

ステップ③ 受講票・請求書の 発送

開講日の14日前を目途に、ポリテクセンター山口から『受講票』と『請求書』を発送いたします。受取りと内容のご確認をお願いします。

- ・ 申込担当者様と受講者様が異なる場合、『受講票』は受講者様にお渡しく下さい。
- ・ 天候等によりやむを得ず中止する場合は、訓練課セミナー担当から申込担当者様あてに連絡（電話またはメール）いたします。

ステップ④ 受講料の入金

開講日の7日前までに、『請求書』記載の銀行口座あてに、受講料をお振込みください。

- ・ 受講料は、現金で受取ることができません。必ず『請求書』記載の銀行口座へお振込みください。
- ・ 振込手数料は、申込者様のご負担となります。
- ・ 受講料は、消費税込みの金額を表示しています。

ステップ⑤ 受講当日



受講される方は、『受講票』及び『持参品』をお持ちの上、直接、会場にお越しください。

- ・ 『持参品』は、受講票やパンフレット、ホームページに明記されています。
- ・ **会場は、本館1階正面玄関の掲示モニターでご確認ください。**

アンケート調査 のお願い

全てのコースについて、受講者及び事業主に対し、コース内容に関するアンケートをお願いしています。また、一部のコースについては、コース内容の活用状況等についても同様をお願いしています。

申込・受講に関するQ&A

Q 業務の都合で受講できなくなりました。申込みをキャンセルできますか？

A 開講7日前（土日祝日・12/29～1/3の年末年始に当たる場合はその前の日）までに『受講者の変更・キャンセル届』（P34またはホームページからダウンロード）をご記入の上、メールにてお送りいただくか、下記までお電話またはFAXをお願いいたします。
それ以降のキャンセル又はご連絡が取れない場合は、受講料を全額ご負担いただきます。

Q 受講者を変更したいのですが、可能でしょうか？

A 『受講者の変更・キャンセル届』（P34またはホームページからダウンロード）をご記入の上、メールにてお送りいただくか、下記までお電話またはFAXをお願いいたします。
開講当日の場合は、能力開発セミナーの担当指導員に直接お申し出ください。

Q 申し込んだ能力開発セミナーが、中止や日程変更となる場合がありますか？

A 自然災害等による中止や日程変更のほか、申込みが一定の人数に達していないことにより中止となる場合があります。
受講料をお振込みいただいた後に、ポリテクセンター山口の都合により能力開発セミナーを中止とする場合は、受講料を返金いたします（振込手数料は除きます）。

Q 受講時の服装に、決まりはありますか？

A 特に決まりはありませんが、本パンフレットや『受講票』に、持参品として作業着等の記載がある場合は、ご持参ください。



Q 能力開発セミナーを受講したことを証明する書類はありますか？

A 総訓練時間が12時間の場合は100%、15時間以上の場合は80%以上の出席で受講した職業訓練を修めたことを証明する『修了証』を交付いたします。
人材開発支援助成金や雇用調整助成金などの申請における受講を証明する書類については、訓練課セミナー担当までお問合せください。

Q 定員を超えているコースに受講申込をした場合は、どのようになるのでしょうか？

A キャンセル待ちとして受付いたします。
申し込みキャンセルにより定員に空きが生じた時点で、電話等により、順次連絡を入れさせていただきます。

Q 能力開発セミナーの会場へは、どのように向かえばよいのでしょうか？

A 『受講票』に示された会場から変更となる場合もありますので、開講日は本館1階正面玄関の掲示モニターをご確認の上、示された会場に直接お越しください。
なお、本館は朝9時からの開錠を原則としております。

Q 能力開発セミナーの内容について、詳しく聞くことはできますか？

A 本パンフレットに示した内容から更に詳しくお知りになりたい場合は、訓練課セミナー担当までお問合せください。
お問合せ内容によっては、お時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。

能力開発セミナーに関するお問い合わせは、訓練課セミナー担当までご連絡ください。

TEL 083-922-2143

メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp

*お電話でのお問い合わせは、平日（12/29～1/3の年末年始を除く。）の9:00から17:15までとなります。



令和8年度 能力開発セミナー受講申込書

※ お申込みの前に必ずご一読ください。

- お申し込みは、原則コース開始日の16日前までとし、本紙に必要事項をご記入のうえ、メール (yamaguchi-poly02@jeed.go.jp) またはFAX (083-922-1935) にてお送りください。また、コース開始日の14日前に「受講票」、「受講料請求書」等をお送りします。
- 受講料金は「受講料請求書」がお手元に届きましたら、コース開始日の原則7日前までに指定口座へお振込みください。振込手数料はご負担願います。また、コース開始日7日前(土日・祝日含む)を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。
- 「受講者を変更する場合」や「受講をキャンセルする場合」には、「受講者変更・キャンセル届」をメールにてお送りいただくか、訓練課セミナー担当までお電話(083-922-2143)またはFAXをお願いいたします。
- 申込者が少ない場合は、コースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。その場合、事前にご連絡いたします。
- コース開始日7日前までに受講料のお振込をお願いしておりますが、諸事情により、入金が遅れる場合は、お早めに相談をお願いいたします。
- 会社からお申込みされた場合には、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)に受講後約3か月後にアンケートを送付いたしますので、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

ポリテクセンター山口 訓練課 セミナー担当 行

令和 年 月 日

次のコースについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認のうえ、申し込みます。

1. 受講申込コース

コース番号	コース名	コース開始日	ふりがな	生年月日 (西暦)	就業状況 ※1 (該当に☑印)	申込コースに関連する 経験・技能等 ※2
			受講者氏名			
		月 日		西暦 年 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	
		月 日		西暦 年 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	
		月 日		西暦 年 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	

※1 就業状況の「非正規雇用」とは、一般にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※2 コースを受講いただくうえでの参考のため、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください(記入例: 切削加工5年)。

2. 申込担当者(受講票、受講料請求書等送付先)

〈会社からお申込みの場合には、下記欄にご記入ください。〉

法人名				業種 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> A. 農業、林業 <input type="checkbox"/> B. 漁業 <input type="checkbox"/> C. 鉱業、採石業、砂利採取業 <input type="checkbox"/> D. 建設業 <input type="checkbox"/> E. 製造業 <input type="checkbox"/> F. 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> G. 情報通信業 <input type="checkbox"/> H. 運輸業、郵便業 <input type="checkbox"/> I. 卸売業、小売業 <input type="checkbox"/> J. 金融業、保険業 <input type="checkbox"/> K. 不動産業、物品賃貸業 <input type="checkbox"/> L. 学術研究、専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> M. 宿泊業、飲食サービス業 <input type="checkbox"/> N. 生活関連サービス業、娯楽業 <input type="checkbox"/> O. 教育、学習支援業 <input type="checkbox"/> P. 医療、福祉 <input type="checkbox"/> Q. 複合サービス事業 <input type="checkbox"/> R. サービス業 <input type="checkbox"/> S. 公務 <input type="checkbox"/> T. 分類不能の産業	
法人番号						
事業所名						
所在地	〒 -					
企業規模 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 1～29人 <input type="checkbox"/> 30～99人 <input type="checkbox"/> 100～299人 <input type="checkbox"/> 300～499人 <input type="checkbox"/> 500～999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上					
申込担当者名	所属部署		TEL		FAX	
	担当者名		メール			

※3 受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

〈個人でお申込みの場合には、下記欄にご記入ください。〉

住所	〒 -	TEL		FAX	
		メール			

個人情報の取扱いについて

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報については、在職者訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社からお申込みの場合は、申込担当者様あてに送付いたします。

お問い合わせ先

ポリテクセンター山口 訓練課 セミナー担当 〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1 (TEL) 083-922-2143

「令和8年度途中より、全国統一の Web 受付システムが稼働する予定です。」

能力開発セミナー受講者の変更・キャンセル届

※ 届出の前に必ずご一読ください。

- 受講者の変更またはキャンセルの場合には、お電話 (TEL：083-922-2143) でご連絡をいただくか、本紙（ホームページからもダウンロードできます。）に必要事項をご記入のうえ、メール (yamaguchi-poly02@jeed.go.jp) または (FAX：083-922-1935) にてお送りください。
- 受講者の変更は、コース開講日の当日までお受けしております。受講票を送付済みの場合は、原則として再送いたしませんので、その受講票をお持ちください。
- 受講のキャンセルは、コース開講日7日前（土日・祝日含む）までに届出がない場合、受講料を全額ご負担いただきます。既に受講料をお振込みされている方で、コース開講日7日前までに届け出た場合には、キャンセルしたコースの受講料を返金いたします。

ポリテクセンター山口 訓練課 セミナー担当 行

令和 年 月 日

1. 届出記入者の連絡先をご記入ください（個人でお申込みの場合、会社名及び部署名の記入は必要ありません）。

会社名		TEL	
部署名	担当者氏名	FAX	

2. 受講者を変更する場合には、下記欄に必要事項をご記入ください。

下記のとおり、受講者の変更をします。

コース番号	コース名	コース開始日	受講者氏名（変更前）	ふりがな	生年月日 （西暦）
				受講者氏名（変更後）	
		月 日			
		月 日			
		月 日			
		月 日			

ご記入いただいた情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理（受講者変更・キャンセル）に利用させていただきます。

3. 受講をキャンセルする場合には、下記欄に必要事項をご記入ください。

下記のコースに申し込みましたが、都合により下記のとおりキャンセルします。

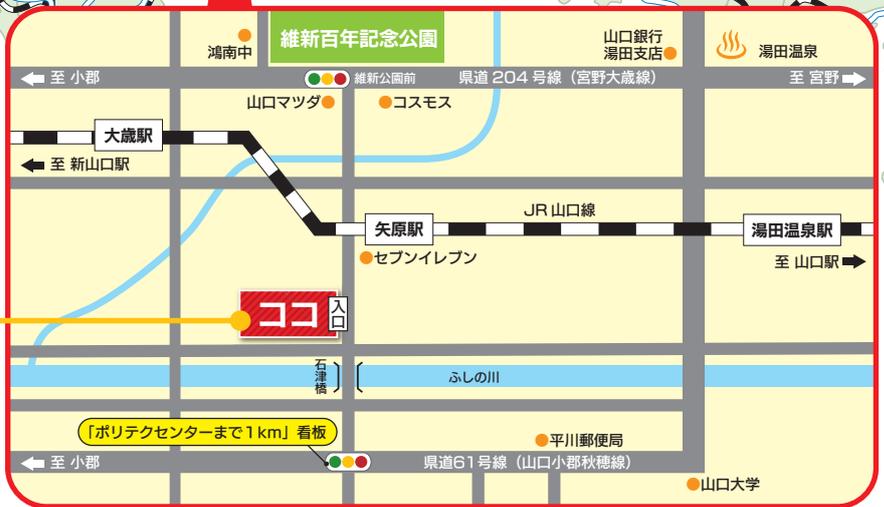
コース番号	コース名	コース開始日	受講者氏名	受講料振込状況（該当に☑印）	
				未振込	振込済（振込日 月 日）
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込	<input type="checkbox"/> 振込済（振込日 月 日）
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込	<input type="checkbox"/> 振込済（振込日 月 日）
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込	<input type="checkbox"/> 振込済（振込日 月 日）
		月 日		<input type="checkbox"/> 未振込	<input type="checkbox"/> 振込済（振込日 月 日）

個人情報の取扱いについて

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報については、在職者訓練の受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に利用させていただき、それ以外に利用することはありません。

アクセス

ポリテク
センター山口って
どこにあるの？



ポリテクセンター山口敷地内マップ



玄関入口ロビーに
会場への電光案内
掲示板があります

- 〔鉄道〕
 - JR山口線 「矢原(やばら) 駅」下車 (徒歩3分)
 - 〔車〕
 - 中国自動車道 「湯田温泉スマートIC」から約10分
 - 「小郡IC」から約10分
 - 「新山口駅」から車で約20分
- 車載ナビ検索用TEL
083-922-1948 (代表)

／らしく、はたらく、ともに／

JIED ポリテクセンター山口

〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1
TEL 083-922-2143
メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp
HP https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/

